

市議会報

第6号 2011年2月発行
市議会だより編集委員会

平成22年7月から12月の 議会行事報告

- 7月13日 議会だより編集委員会
15日 行政常任委員会
23日 議会だより編集委員会
議員研究会
- 8月20日 議会運営委員会
第3回臨時市議会
行政常任委員会
23日 議員行政視察
(新冠町、校舍売却等について)
31日 議会運営委員会
第4回臨時市議会
- 9月8日 政常任委員会
議会運営委員会
14日 第3回定例市議会(初日)
15日 第3回定例市議会(二日目)
22日 決算審査特別委員会
28日 議会運営委員会
第3回定例市議会(最終日)
議員研究会視察(新十津川町、
障がい者支援施設よしの園)
- 10月12日 議会だより編集委員会
行政常任委員会市内視察
13日 行政常任委員会市内視察
15日 全道議長会道央支部協議会
(美唄市、正副議長出席)
19日 行政常任委員会
11月16日 行政常任委員会
議会運営委員会
18日 第5回臨時市議会
12月3日 南空知ふるさと市町村圏
組合議会(岩見沢市、議長出席)

空知教育センター議会
(滝川市、副議長出席)

- 8日 行政常任委員会
議会運営委員会
14日 第4回定例市議会(初日)
15日 第4回定例市議会(二日目)
22日 議会運営委員会
第4回定例市議会(最終日)
行政常任委員会

行政常任委員会報告事項

(質問・答弁の内容については代表的なものを掲載します)

11月16日

●教育課

■報告 児童生徒の通学に関わる安全・安心対策について

◎質問 屋根付き待合所の管理のあり方、特に冬季の除雪や場内の清掃についてどのように考えているのか。

◎答弁 待合所には掃除道具、スコップを設置して中学生等に自主的に行うよう指導していくが、合わせて地域の方々にも協力体制をお願いしている。

●建設課

■報告 第一回都市計画マスタープラン策定委員会の開催について

◎質問 本来のまちづくりのビジョンが市から出されていないのに、このマスタープランを進めようとするのか。

◎答弁 策定委員会の進め方については市の課題等を委員会に示すことから進めていく。

●総務課

■報告 住民説明会について

◎質問 市内6会場において住民説明会が行われたが、市職員や重複参加者を加えても参加者が118人と少なすぎで、これでは市民の意見を聞いたことにならないのではないか。

◎答弁 事前に説明内容をお知らせしてはと考えている。また会場の使い方、椅子の並べ方にも工夫が必要と考えている。

12月8日

●市民課

■報告 シューパロダム事業にともなう一般廃棄物及び産業廃棄物処理施設について

◎質問 建設予定地の地盤は安定しているのか

◎答弁 ダム周辺には地盤の弱いところもあるが、この処分場付近の地盤は安定しているとの調査結果がでている。

◎質問 管理型の処分場であるが、いつまで誰が管理していくのか。

◎答弁 国の事業であるが、道が管理を行い、排水中の物質が国の定める基準以下になるまでの管理となる。

●地域再生推進室

■報告 石炭博物館のあり方検討委員会答申について

◎質問 観光施設から文化財産と考えていくのなら、指定管理者の夕張りゾートとの関係はどうなるのか。

◎答弁 現在の指定管理者との調整を進め、方向性を検討していく。

◎質問 観光に対する市の考え方は。

◎答弁 歴史的な資源として観光に活用していく考え。

●総務課

■報告 旧幌南小学校活用事業者の公募結果について

◎質問 現状の都市計画上の用途地域に合致しない事業内容とあるが、今後この事業者とはどのようにしていくのか。

◎答弁 道と協議をして活用できるよう継続協議していく。

8月23日

●議員研究会視察

(新冠町、校舎売却等について)

■報告 平成20年に9校あった小学校を2校にし7校を閉校した新冠町は、インターネット公募などで旧校舎5施設の売却に成功した学校跡地活用の先進地であることから、市議会として夕張の学校跡地の有効活用に向けての議論を進めるため、新冠町の取り組みを視察してきました。

9月28日

●議員研究会視察

(新十津川町、障がい者支援施設よしの園の学校跡地利用について)

■報告 福祉と学校跡地利用の調査するため、よしの園の取り組みを視察してきました。障がい者支援施設よしの園は、廃校となった旧花月小学校を町から無償譲渡を受け、旧小学校を受託作業、創作活動、リハビリ活動などや地域住民、高齢者との交流の場として利用し、旧小学校跡地周辺にケアホーム3棟(定員60人)を建設予定している。23年3月完成後は入居者70人、職員数180人の計画になっている。町の補助金は1億4800万円。

10月12・13日

議員全員による市内行政視察を行いました。今回の視察は次のとおりです。

●夕張鹿鳴館

無償譲渡された施設で、改修工事も終わり立派な宿泊施設も完成し、これからの営業が期待されます。

●夕張中学校

体育館の落雪雪害対策の改良説明を受ける。

●中学校前バス停

照明設置の要望があったバス停を確認。

●社会福祉法人 いちはつの会 養護老人ホーム 夕張みどりの園

施設の改修を見させていただき、従来よ

り便利になり、またきれいになって入所されている方も喜んでいました。

●北海道横断自動車道夕張工事区

今年秋に開通予定の夕張-占冠間(61km)の工事の進捗状況を視察しました。

●夕張リサイクルセンター

一般廃棄物の減量化とリサイクルの観点から分別収集が行われた資源ゴミのリサイクル状況を視察した。概ね分別のルールは守られているとのこと。

●夕張シューパロダム

ダムの堤体打設工事(コンクリートによる本体工事)の進捗状況を視察。堤体関連工事は約49%。付替道路工事は約50%で、全体で66%が完成しています。(平成21年度末)2013年完成予定に向け工事が行われています。

市議会として2度目になる、市民との懇談会を平成23年1月19・20日の両日行いました。今回は市内の各団体(12団体15人)と町内会の会長(12町内会12人)が出席していただき、まちづくりに前向きな意見が多く出され、今後の課題として引き継いでいきます。

●補助金関係について

・商工会議所

正職員は5人。5年間給与を上げておらず、新規採用もしていない。会議所は、地元の中小企業、経済の活性化のための仕事を行っておりこの役割をご理解いただきたい。

・芸能協会

市の補助金カットにより、活動するのに困っている。芸能協会、文化協会は生涯学習という大きな役割を担っている。南空知文化連合会で道民芸術祭を開催しているが、人員不足・予算不足でしばらく引き受けていない。近隣の江別や岩見沢のように生涯教育に力を入れてほしい。また、文化、芸能の伝統を引き継いでいきたい。協力をお願いしたい。

・民生児童委員協議会

協議会独自の事業として、奇数月に独居老人宅を訪問している。9月には手土産をもって訪問している。民生児童委員としての活動費もあるが、高齢者を見守る事業には年間いくらかの補助金が必要。

●住宅環境整備について

「市外から進出する企業の住宅問題」

- ・住宅不足であること。風呂付住宅の必要性。入居条件の緩和。
- ・企業が張り付く場所に住宅がほしい。工業団地の周辺に確保してほしい。

●教育環境整備関係

・清水沢小学校の通学路の車道と歩道がこん然としている。パチンコ店から生協までの間の歩道と車道のガードロープの雪の問題あり。歩道の除雪が間に合わなく、車道を歩いていることがある。

- ・通学バスの生徒のマナーが悪い。
- ・小学校の統合により、特別支援を要する生徒が1校に集まることになる。支援員は配置されているが学校の実態を知ってほしい。

中学校では、管理職が個別指導を行っている。

●地域振興関係

・DMV(デュアル・モード・ビークル)は夕張~占冠までの高速道路が開通後、その活用が期待される。

- ・炭層メタンガスは産炭地全体で行っていく。
- ・地元企業が受注できない状況にある。大きな事業でなくていいので市内で金を回すことに議員も協力してほしい。
- ・議会には各団体を訪問してほしい。

●その他

・診療所の建て替えに当たって医師の確保の問題と救急搬送の問題があるのではないかと。議会はチェック機能があるが提言していくことも必要である。

・広報の折込みについて

最近広報の折込みが多く配布が大変であること。